

あなたの「困った!」を お助けします! (当別町共生型ボランティア)

町では、高齢や障がい、子育てなどで起こ りうる生活上のさまざまな問題を幅広く受け 止め、関係機関と連携して支援を行う取り組 みを進めています。その一つとして、当別町 共生型ボランティア (有償ボランティア) 活 動があり、大きく3つの取り組みを行って います。どのような取り組みが行われている のか、利用者の声を交えてお知らせします。

当別町共生型ボランティア(有償ボランティア)の3つの活動

地域生活サポーター

[当別町共生型福祉ターミナル(社会福祉法人ゆうゆう)]

25-5137 不

介護保険制度や障害者総合支援法などの公的 サービスに該当しないちょっとした生活の困りご とをサポートするボランティアです。

- ●利用料金:30分250円
- ●有償ボランティア報酬 活動 30 分につき報酬 250 円 +活動支援ポイント 150 円分

【 利用の流れ 】

利用者が地域福祉ターミナルに利用を申込む

地域福祉ターミナルがサポーターと日程等の 調整をする

サービスを受けた後、利用者はサポーターに サービスの報酬として利用料金を支払う

サポーターはターミナルに報告書を提出し、 活動支援ポイントを受け取る

[サポート活動の例]

お散歩の付き添い、お話相手、一緒に食事を食 べる、電球の取り換え、調理・洗濯・掃除のお手 伝いなど

※相談内容に合わせて対応いたします。

有償ボランティアポイントカード



地域生活サポーター、 買い物御用聞きサポー ターは活動に応じて活動 支援ポイントを受け取り ます。500ポイント貯 めると当別町共通商品券 500円分を発行します。

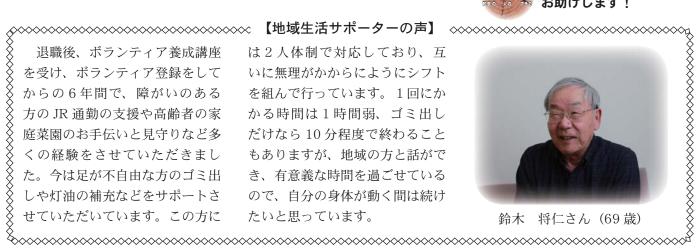
日付	種別	時間	ボイント	計
	御用 地域			
	御用 地域			
	御用 地域			
- 7	Marine 12.1.2			



金谷千枝子さん(79歳)



あなたの「困った!」を お助けします!



買い物御用聞きサポータ*-*

〔当別町ボランティアセンター<u>(社会福祉法人当別町社会福祉協議会)〕</u>

8 22-0400

ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等に対 し、日常生活に欠かせない食品・日用品等の購入 についてボランティアが聞き取り、注文を受けた 商店が品物を配達する仕組みです。

- ●利用料金:専門職の審査により利用が必要と された方 無料 上記以外の方 1回200円
- ●有償ボランティア報酬 活動 15 分につき 活動支援ポイント 125 円分

【利用の流れ】

利用者が当別町ボランティアセンターに利用 登録を申込む

サポーターはボランティアセンターからの連 絡を受け、利用者の指定日に訪問し注文書を 作成する (利用者の見守りや傾聴も行います)

サービスを受けた後、利用者はサポーターに 利用料金を支払う (利用料金が必要な方のみ)

作成した注文書をサポーターがボランティアセ ンターに提出し、活動支援ポイントを受け取る

注文書をもとにボランティアセンターが提携 している町内の商店に商品を発注

利用者が指定した日または注文の翌日に商品 が届き、商品の代金はその時に支払う

傾聴:話をただ聞くのではなく、言葉以外の行 動に注意を払って、耳を傾けること。

·サポーターの必需品-



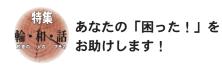
サポーターが持ち歩くオレンジの カバンと商品カタログ・注文書等



買い物御用聞き用に配備された車両



利用者と話をしながら商品の注文 を受けている様子





城戸ハルエさん(85歳)

今年の1月からサービスを利 用しています。それまでは、家か ら 300m くらいしか離れていな いお店でも手押し車を押し、途中 で休みながら行っていたのでとて も大変でした。買い物御用聞きサ ポーター制度は自宅で、商品カタ ログを見て注文ができ、翌日には

届けてくれるので、とっても便利 で助かっています。健康のために は外に出ることも必要なので、暖 かくなればできるだけ自分で買い 物に行きますが、自分の身体と相 談しながら、このサービスも利用 させていただければ、ありがたい



ボランティア活動を始めて4 年ほどになりますが、配食サービ スのほかにファミリーサポートで お子さんのお世話をしてきまし た。買い物御用聞きサポーター としてはこれまで3回程度です。 利用者さんからは提携しているお 店が古くから知っているところな

ので、安心して購入できると聞い ています。お買い物を目的とした サービスですが、人との会話を楽 しみにしている方が多いので利用 者さんの好きなことや興味がある ことを見つけて、話しやすい環境 をつくり、満足していただけるよ うな活動を心がけていきます。

ァミリーサポート協力会員

〔当別町ファミリー・サポートセンター(社会福祉法人ゆうゆう)〕

22-2886 否

一時的に子育ての援助を必要としている家庭をボ ランティアがサポートする仕組みです。

- ●利用料金:平日30分250円 土日・祝祭日・平日の時間外 30分300円
- ●有償ボランティア報酬 活動 30 分につき報酬 250 円

【 利用の流れ 】

利用者は会員登録をし、サポートセンターに 利用を申し込む

センターが協力会員を選定し、利用者は該当 協力会員と日時・場所など事前に打ち合わせ をする。

サービスを受けた後利用者は、協力会員に サービスの報酬として、利用料金を支払う

協力会員はサポートセンターに報告書を提出する

〔サポート活動の例〕

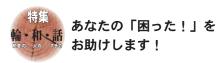
保育施設までの送迎、「軽度の病気」・「妊産婦 家庭」の児童の世話など、0歳児~小学6年生ま でを対象とした活動。

活動の場所は協力会員または利用者の自宅、地 域福祉ターミナルのいずれかで行います。



地域福祉ターミナルで児童をお世 話している様子

(3)



当別町共生型ボランティア養成講座を開設しています

町では今年度より、住民のちょっとした困りごとを地域の人々が支え合う「当別町共生型ボランティア(有償ボランティア)」を養成し、その活動を支援しています。

平成29年度より町が主催し始まったこの養成講座は、高齢、 障がい、子育て支援に関する知 識を身につける座学と、車椅子の使い方や応急措置などを学ぶ 実習があり、全9コマの講座と なっています。春、秋の2回の 講座により、約50名の方が認定 されました。

平成30年度の講座開催については、改めて「広報とうべつ」でもお知らせします。







第1回のボランティア養成講座の様子

生活の中での困ったことや心配なことは、地域包括支援センターへご相談ください。

ゆとろ内にある地域包括支援センターでは「福祉総合相談」として、住民の皆さんの日常生活での困りごとや心配ごとについて、幅広く相談をお受けしています。相談の内容に応じ、さまざまな分野の関係機関と連携して公的サービスだけでなく有償ボランティア事業などを組み合わせたご提案も可能です。

センターでは、利用手続きに 関するお手伝いも行っています ので、お困りの際、ご利用をお 考えの際は、気軽にご相談くだ さい。

【お問合せ先】

当別町地域包括支援センター (当別町総合保健福祉センターゆとろ内) 電話 25 — 5152



【事業全般に関するお問合せ先】

共生型ボランティア事業に関すること

当別町福祉部介護課介護支援係 電話 23-3029 ファミリーサポートの事業に関すること 当別町教育委員会 子ども未来課子育てサポート係 電話 25-2658